

東播センター合唱団機関誌

第16号 2003年7月25日

発行 東播センター合唱団 機関誌部

あしたばが満員御礼！！

7月12日 うたごえ喫茶

東京からの平和行進に参加されている方たちが疲れを癒しに(?)うたごえ喫茶に来て下さいました。

とてもにぎやかで楽しい雰囲気の中、時折手話も交えながら平和の歌やなつかしい歌が店内をこだましました。



真っ黒に日焼けして広島を目指す平和行進の方たち。あの元気の源は、やっぱり『うたごえ』なのでしょうね。その元気をちょっぴり分けてもらえたような、楽しいあつという間の2時間でした(鈴木)

7月6日(日) 加古川市合唱連盟サマーコンサート

今年のサマコンは、合唱団単独としては「その手の中に」1曲のみ。あとは、合同演奏で、川辺先生指揮のもと、「ふるさと」を歌いました。

「その手の中に」はきれいな曲。演奏はちょっと音のばらつきが気になったようですが、これからもっと磨きをかけて、舞台に出していきたいという西本団長でした。

合同演奏と書きましたが、今年は特別企画として、第2部で、同じ曲を編曲の違いや混声、女声、男声の違いで歌い比べるという舞台がありました。面白い企画ではありましたが、第2部になると、客席も空席が目立ち、ちょっと寂しかったかな。同じ曲ばかり聴くのは、合唱通でない、退屈だったかもしれませんね(竹川)

2003年国民平和大行進に参加して

東京を出発して広島めざし歩きつづけている国民平和大行進が7月11日に播州路に入ってきました。明石市役所へ昼ごろに到着、東播センター合唱団は、太鼓で歓迎しました。

7月12日は、二見市民センター～播磨町役場～

浜の宮公園～加古川市役所～高砂支所～高砂市役所の約20Kmのコース。合唱団は、二見市民センター出発時、東播センター合唱団民謡集団「あらぐさ」の和太鼓で送り出し、13:00ごろに加古川市役所に到着だったので、あらぐさのメンバーは、先

回りして太鼓で行進団を出迎えました。(角尾・西本・竹中)

14:00の出発前には、用意しておいた歌集(団員募集、うたごえ喫茶の宣伝入り)を配布し、うたごえ会を行い、「青い空は」「折鶴」「原爆を許すまじ」「その手の中に」などをうたいました。(広瀬、竹中、西本)

和太鼓で送り出した後、和太鼓等を片付け、竹中さんの車に乗せてもらって加古川市の大川町あたりで行進団に追いつき、団からは1名の行進参加ですが高砂市役所にむかって歩きつづけました。天気は曇りで、行進にはよかった。ハンドマイクを肩に担ぎ、歌集の中の「青い空は」「折鶴」「原爆を許すまじ」「青い地球を」「ヒロシマの有る国で」「ピースウェーブ」「その手の中に」をうたい続け行進しました。途中で、新婦人の会加古川支部の方の協力もあり助かりました。(1人で連続してうたうのはとてもきつい、しかも、この日の夜にうたごえ喫茶がある)

この日の平和行進中に、うたごえ新聞が増えました。加古川に架かる相生橋の上でのこと、ハンドマイクを担いで肩こり状態で「ヒロシマの有る国で」をうたっていた私の後ろで、うたいながら行進していた元うたごえ新聞読者で三木市の方に、兵庫のうたごえ祭典の記事が載っている7月14日付特集号のことと、うたごえ新聞の購読をお願いしたところ、「協力させてもらおか」・・・ということになり、うたごえ新聞が増えました。行進の左手、南に見える加古川の河口が広く感じ、風が心地よかった。行進の足取りも軽くなり、高砂支所に到着した。休憩のときには、歌集を高砂から行進参加の方々に配り、行進のときに一緒にうたって下さいと、よびかけました。(知り合いの人には、うたごえ喫

茶の宣伝もしておいた)再び、うたいながら行進を続け、無事、高砂市役所までたどり着きました。高砂市役所前では、先回りしていた角尾さんが、「青い空は」をうたいながら、元気に歩く行進団を和太鼓で出迎えました。到着後の集会では、全国通し行進の皆さんの紹介、高砂市長のあいさつ、原爆被害者の会の方のあいさつなどがあって、終わりました。

この日は、午後7時から喫茶あしたばにて東播センター合唱団のうたごえ喫茶を開催しました。通し行進者の藤原さん、高橋さん他2名の方、又、地元高砂の方の参加もあって、久しぶりに盛り上がりました。

翌日、7月13日は、生憎の雨の中を高砂市役所から大塩までのコースを歩きました。午前9時30分の出発前にあらぐさのメンバー(角尾、西本)で、屋台ばやしを打ちました。(雨空と朝の眠気を吹き飛ばす、テンポのいい演奏であった。)太鼓などを片付け、雨カッパを着て傘をもって、早足で歩き伊保町で行進団に追いつき、うたをお願いしていた新婦人の会高砂支部の人と交互にうたいながら大塩まで歩きつづけ、東播のコースを終え無事に西播へ引継ぎました。(傘をさしてマイクをもってうたうのも大変でした。)

団員の皆さん、2004年の国民平和行進を一緒に歩きませんか。1人でうたいながら歩き続けるのは大変ですが、通し行進者で18歳の高橋さんが、本当に「うたごえは、平和の力」ですねと話されたことや、募金箱をもって、沿道の家や商店、道行く人に元気よく訴えている姿が印象的で、よかった。

団員の皆さん、きっと「うたごえは平和の力」を実感することができると思います。

(西本好道)

行事予定

- 7月27日(日) 網の目平和行進(稲美町)
歌と太鼓(9:00)稲美町役場集合
- 8月2日(土) 東加古川ふれあい祭り
太鼓出演
- 8月23日(土)(企画中) 集中練習

8月練習日

- 8月1日、8日、22日、29日(29日は練習場所変更)
(お盆の15日は休みの予定です)

余文録
かなよした郎と、の時に掲事なもん人そなとをかぐて一場に郎ソ
かんうド機で、そで代くる示もりらを一のっ使られた太でな替かフワ
かんととに関作、今れしの流うでしうた、わのこよワで、はぜえらト
ること。とす変誌っではようか、の、すとう、こ気、に、使、ま、た、一、口
(たけ)が、しワい太う。な、っや仕にて、コー。ににドれまっで職。ド太の